



発行 SV2004 (宮城県仙台市)

発行日 2010年4月5日 (月1回発行)

私たちはスポーツボランティア活動を応援します

## 今月の特集

### 広がるスポーツボランティア

1. サッカーのボランティア 1P~6P
2. その他のボランティア 6P~10P
3. SV2004紹介・編集後記 11P~12P

## 広がるスポーツボランティア

「スポーツ・ボランティア」、その姿を目にすることはあっても、その存在の認知は決して高くはありません。しかし、サッカーやバスケットなどに地域名をつけたプロスポーツチームが各地に誕生し、それを観戦し楽しむ人々が増えるとともに、チームをささえ間接的に地域に貢献したいと思うボランティアが確実に増加しています。今回はそうしたさまざまなスポーツボランティアの情報をそれぞれのホームページから特集してみます。

掲載している各スポーツボランティアのホームページ情報は2010年4月5日現在のものです。

### 【ここまでの歴史】

日本国内でスポーツイベントの運営のために、広く一般からボランティアを募集したのは1985年の神戸ユニバーシアードが最初といわれています。「ボランティア」という言葉自体が、1995年の阪神淡路大震災によって飛躍的に認知がたかまったことと重なり、ボランティアと神戸との不思議な縁を感じます。やがて、1998年の長野オリンピックで3万2千人のボランティアが各競技で活動、折りしも急速に環境が整いつつあったインターネットを通じて、その情報が広く知られることとなりました。こうした大規模なスポーツイベントのボランティア参加は、全国を舞台に開催された2002年のサッカーワールドカップでひとつのピークを迎えます。現実には、毎年持ち回りで開催されている国民体育大会でも多くのボランティアが活動していますが、ともすると地域組織・団体への委託的なものも多く、自発性という点からみれば内容が異なるという声がかかれます。また、直近では2007年から始まった東京マラソンにおいて毎回約1万3千人ものボランティアが活動し、継続性と規模、何より支える仕組み作りという視点で注目されています。

長野五輪・ボランティア情報 <http://www.shinmai.co.jp/olympic/manage/volun.htm>

一方1993年に全国10クラブでスタートしたサッカーJリーグは、ホームタウン制度の採用とともに地域密着に取組み、その成長の過程でボランティア活動を取り入れてきました。クラブが運営する組織、後援会が組織するもの、スタジアムなど施設が運営するものなど形も規模もさまざまですが、市民が自主的に参加するという点では共通しています。

### 【 サッカーのボランティア 】



全国にはJ1・J2をはじめ、JFL、地域リーグ、女子リーグ、フットサルのFリーグなど数多くのサッカークラブ、チームがあります。地域に根ざしたチームにはさまざまな形でボランティアが活動しており、歴史が古い分だけ他のスポーツにも大きな影響力をもっているようです。

#### < J1チーム >

全18チームの中で、名古屋をのぞく全てのクラブにボランティアがいます。その形態はさまざまですが、長年「横浜国際競技場」のボランティアにて運営されてきた「横浜Fマリノス」のゲームが、今年からクラブ募集のボランティアによって運営されるようになったことは大きな変化です。

ベガルタ仙台 <http://www.vegalta.co.jp/support/volunteer-policy.html> クラブ組織

ボランティアの運営は「ベガルタボランティア・クラブ」という自主組織が担当しています。とりわけエコ活動に熱心に取り組んでいるのが特色です。

モンテディオ山形 <http://www.montedio.or.jp/mvs.htm> クラブ組織

モンテディオボランティアスタッフ(MVS)と呼ばれ、スタジアムの中で幅広い活動をしているようです。

鹿島アントラーズ [http://www.so-net.ne.jp/antlers/news/detail/20091224\\_16\\_2463.html](http://www.so-net.ne.jp/antlers/news/detail/20091224_16_2463.html) クラブ組織  
以前は行政の関わる別組織でしたが、現在はアントラーズが直接募集・運営を行っています。地域のスポーツイベントのサポートにも参加しているとのこと。

浦和レッズ <http://www.reds-ss.com/steward/index.html> 後援会組織  
浦和のボランティア（スチュワードといいます）の歴史は古く、後援会が募集し運営しています。HPの内容では研修会を記録としてみることができます。

大宮アルディージャ <http://www.ardija.co.jp/club/ardijafamily/supportstaff.html> クラブ組織  
名称はサポートスタッフ、ゲーム運営だけでなく地域のイベントにも積極的にチームとともに参加しています。

FC東京 <http://www.fctokyo.gr.jp/> 市民組織  
FC東京・市民スポーツボランティアという組織で、自らさまざまな企画を実行し楽しんでいる様子がホームページから伝わってきます。毎回活動後に集合写真を撮影するなど、仲間との一体感を感じます。

川崎フロンターレ <http://www.frontale.co.jp/volunteer/index.html> クラブ組織  
きれいなページで、「よくある質問」というページがわかりやすく作られています。

横浜FM [http://www.f-marinos.com/tools/page\\_store/info\\_3833.html](http://www.f-marinos.com/tools/page_store/info_3833.html) クラブ組織  
もともと横浜国際競技場のボランティアによってゲームの運営が支えられていました。しかし、今年からはクラブ自らボランティアを募集し組織化することとなりました。

湘南ベルマーレ <http://www.bellmare.co.jp/?p=12750> クラブ組織  
今年J1に昇格したベルマーレ、ゲームボランティアという名称で募集しています。

アルビレックス新潟 <http://www.albirex.co.jp/support/volunteer.html> クラブ組織  
試合運営ボランティアと試合日に限らず活動するスポットボランティアがあります。今年からスタジアムを含むスポーツ施設全体のボランティア募集も始まりました。

清水エスパルス [http://www.s-pulse.co.jp/club/pul\\_club.html](http://www.s-pulse.co.jp/club/pul_club.html) クラブ組織  
パルちゃんクラブという名称で募集、主体はクラブとサッカーのまち市民協議会となっています。

ジュビロ磐田 <http://www.jubivola.jp/guide/> 支援組織  
ジュビロ磐田ホームタウン推進協議会が募集し運営する「磐田スポーツアシストクラブ」、特色としてスタジアムで開催されるラグビーなどのサポートや、クラブ主催のイベントなどのサポートもしています。

京都サンガ <http://www.sanga-fc.jp/club/volunteer/> クラブ組織  
京都+（プラス）という名称で活動するボランティア、発足は比較的新しく交通費支給があるほか、次回ゲームのSメイン席が2枚支給されるなど手厚い特典が特徴です。

ガンバ大阪 <http://www.gamba-osaka.net/fanclub/grassa.html> クラブ組織  
カンバグラッサという名称のボランティア組織、ホームページはとてもきれいです。

セレッソ大阪 [http://www.cerezo.co.jp/stadium\\_volunteer.asp](http://www.cerezo.co.jp/stadium_volunteer.asp) クラブ組織  
セレッソ大阪サポートスタッフとよばれ、ゲームの前後に活動することが特色です。試合中は観戦可能なため活動条件として当日のゲームのチケットが必要とされています。（但し、活動に参加するとサポーター自由席のチケットがもらえる）

ヴィッセル神戸 <http://www.homes-stadium.jp/announce/2/> スタジアム組織  
少なくなりつつあるスタジアム型ボランティアであり、チームのホームである「神戸ウィングスタジアム」が募集し運営しています。

サンフレッチェ広島 <http://www.sports-or.city.hiroshima.jp/attend/index.html#2> 行政組織  
広島市スポーツ協会が募集運営しているボランティア組織で、希望によりサッカー・プロ野球などさまざまな活動に参加することができます。

## < J2チーム >

北九州を加え、今年から19チームとなったJ2、募集の内容をみると、ゲームの運営ボランティアであっても、ゲーム中は活動せず応援することができるものや、ゲームの準備のためのボランティアなど、地域性があります。

コンサドーレ札幌 <http://www.consadole-sapporo.jp/club/volunteer.html> クラブ組織  
経験に応じてさまざまな活動があります。J2では歴史のあるボランティア組織です。

水戸ホーリーホック <http://www.mito-hollyhock.net/clubprofile/volunteer/index.html> クラブ組織  
前日の会場設営のボランティアも募集しています。多方面から関わってほしいとアピールしていることが特色です。  
栃木SC <http://www.tochigisc.jp/news/article/00000072.html> (2009年募集) クラブ組織

ボランティアスタッフという名称で募集されています。1試合でもOKということで参加しやすい条件設定です。

ザスパ草津 [http://www.thespa.co.jp/2009\\_support/support.html](http://www.thespa.co.jp/2009_support/support.html) クラブ組織

こちらは運営サポートスタッフ募集となっています。年間5試合以上参加が条件となっています。

ジェフユナイテッド市原・千葉 [http://www.so-net.ne.jp/JEFUNITED/tools/cgi-bin/view\\_news.cgi?action=view&id=5187](http://www.so-net.ne.jp/JEFUNITED/tools/cgi-bin/view_news.cgi?action=view&id=5187)

地域の皆様のコミュニティ作りが目的としています。こちら年間5試合以上が応募条件、JリーグのほかJFLのチームもサポートします。

柏レイソル [http://park18.wakwak.com/%7Ereysol-kouenkai/reysol\\_bolunteer.html](http://park18.wakwak.com/%7Ereysol-kouenkai/reysol_bolunteer.html) 後援会組織

後援会の中の組織であり、「楽しくなければボランティアではない」がモットーとのこと、自主的なイベントにも積極的です。ボールボーイ活動など選手との距離が近い活動もおおくあります。

東京ヴェルディ <http://www.verdy.co.jp/volunteer/> クラブ組織

活動の範囲は決して広くはありませんが、地域貢献活動のサポートや、女子チームのサポートという活動もあります。

横浜FC <http://www.yokohamafc.com/article/news/4686.html> クラブ組織

呼称はゲームスチュワード、ゲームの前後・ゲーム中全ての時間に活動するパターンと、ゲームの前後だけ活動するパターンがあり、参加状況によりチケットやチームグッズがもらえます。

ヴァンフォーレ甲府 <http://www.ventforet.co.jp/volunteer/> クラブ組織

サポーターリングスタッフが名称、連絡手段はメールと明確にうたっています。

カターレ富山 <http://www.kataller.co.jp/volunteer/index.html> クラブ組織

会場の一部設営から運営全般をサポート、グッズやチケットなどの販売も担当しています。

FC岐阜 <http://www.fc-gifu.com/boshu/2010-4.html> クラブ組織

グリーンズという組織名称があります。

ファジアーノ岡山 <http://www.fagiano-okayama.com/supporters/volunteer.html> クラブ組織

活動のローガンがあり「We Support!!」となっていました。ホームゲームのほかにチラシ配付やポスターの配付なども活動内容に含まれています。また、PCか携帯メールで受信が可能な方という条件も特色です。

徳島ヴォルティス <http://www.vortis.jp/info/index.html> クラブ組織

名称はサポートスタッフ、特典としてホームゲームのチケット1枚と弁当、スタンプがたまるとチームグッズがもらえます。

愛媛FC <http://ehimefc.ecgo.jp/page0152.html> クラブ組織

ボランティアスタッフには限定のTシャツがもらえる、募集のページに大きく掲載されています。また、活動理念が明確です。内容は準備とゲームに分かれていました。ボランティア規約が新鮮です。

アビスパ福岡 <http://www.avispa.co.jp/> 後援会組織

後援会のコンテンツからボランティア募集の情報がみられます。Q & Aやポジション別の写真を交えた活動の紹介が掲載されています。他にイベントと事務の活動もあります。

ギラヴァンツ北九州 <http://www.giravanz.jp/volunteer> クラブ組織

今年からJ2に参加、ゲームの運営とイベント補助、マスコットにはいる活動もあります。また、交通費とチケット支給が特色です。

サガン鳥栖 [http://www.sagantosu.jp/news\\_release/2010/02/005306.html](http://www.sagantosu.jp/news_release/2010/02/005306.html) クラブ組織

アシストクラブという名称があります。開幕前に前年の反省を含めて話し合いをもっているようです。

ロアッソ熊本 <http://roasso-k.com/volunteer.htm> クラブ組織

トップページにある「ボランティアになった理由」(ロアッソ熊本が好きだから、いろんな人と交流したい、プロスポーツの活動にたずさわりたい)はいいアイデアです。活動には二通りあり、フルに参加のメインスタッフとゲーム中は観戦・応援するサブスタッフがあります。

大分トリニータ <http://www.oita-trinita.co.jp/information.php?mode=detail&id=4227> クラブ組織

さまざまな自主活動が有名でボランティアの広報誌も発行しています。



Jリーグをめざす準加盟のクラブチームから大学・企業クラブまでが混在するリーグのために、全てのチームでボランティアが活動しているわけではありませんが、Jクラブよりもあとから誕生したところが多いだけに、制度に特色のあるしっかりしたクラブも多くあります。〈企業チームや大学チームにはボランティアに関する情報はありませんでした〉

横河武蔵野FC <http://www.yokogawa-musashino.com/>

ゲーム当日の活動が中心ですが、公式記録員からビデオ撮影、スタジアムDJまでその幅は多岐にわたっています。

ガイナレ鳥取 <http://www.gainare.co.jp/clubteam/volunteer/>

スタジアム内のもぎり・案内・清掃など基本的な活動が中心となっています。

町田ゼルビア <http://www.zelvia.jp/cgi-bin/info/info.cgi?month=201002&num=907>

「ボランティアの一日に密着」「ボランティア体験談」などコンテンツがわかりやすいHPです。活動ルールまで記載し参考になります。また、チームのキャプテンからボランティアへのメッセージがあるのもいいものです。

MIOびわこ草津 <http://fcmi-o.com/1141091142319/>

試合前後だけの活動も含めて募集しています。ポイント制を採用しているところも特徴です。

ブラウブリッツ秋田 <http://blaublitz.jp/volunteer>

チーム名を変更し地域に根ざして活動するためボランティア募集にも積極的です。もてなしを大切にするとともに、「ボランティアのアイデアも存分に受け入れ」と謳っているところが注目されます。

V・ファーレン長崎 [http://www.v-varen.com/news/detail.cfm?page\\_id=22](http://www.v-varen.com/news/detail.cfm?page_id=22)

「県民ボランティア募集」としてゲーム運営のボランティアを募集しています。活動は一般的な内容となっています。

ジェフリザーブス [http://www.so-net.ne.jp/JEFUNITED/tools/cgi-bin/view\\_news.cgi?action=view&nid=5187](http://www.so-net.ne.jp/JEFUNITED/tools/cgi-bin/view_news.cgi?action=view&nid=5187)

J2のジェフと一緒に募集されています。

アルテ高崎 <http://artetakasaki.jp/>

ホームページ上の募集内容は簡潔で詳細はわかりません。

FC琉球 <http://www.fcryukyu.com/partners/volunteer.html>

ゲーム4時間前集合というのはかなり早い印象です。活動に会場設営とあるのでそのためと思われます。

松本山雅FC <http://www.yamaga-fc.com/volunteer/2010/01/05/1262620353944.html>

スタジアムだけでなく、チーム主催のイベントのサポート活動があるほか、研修を実施しているのが特色です。

ツェーゲン金沢 <http://www.zweigen-kanazawa.jp/hm/volunteer.html>

活動自体は基本的な内容です。HP中にボランティア規約（募集要項的なもの）というものがあるのが特徴です。

## < なでしこリーグ >

女子サッカーのなでしこリーグは10チームが所属、更にチャレンジリーグといい東西ふたつのカンファレンスにそれぞれ6チームが所属し2010年から戦う予定です。男子のJクラブが女子もともに募集しているパターンと地方では、活動を限定して募集しているようです。

東京電力女子サッカー部マリーゼ <http://www.j-village.jp/staff/index.html>

マリーゼのボランティア募集はJヴィレッジであり、ゲーム運営のほかサポータークラブの業務も手伝います。

浦和レッズレディース <http://www.reds-ss.com/steward/index.html>

男子の浦和レッズのボランティアと共通の募集内容となっています。

ジェフ千葉レディース

[http://www.so-net.ne.jp/JEFUNITED/tools/cgi-bin/view\\_news.cgi?action=view&nid=5187](http://www.so-net.ne.jp/JEFUNITED/tools/cgi-bin/view_news.cgi?action=view&nid=5187)

これも男子のジェフユナイテッド市原・千葉やJFLのジェフリザーブスと共通の募集です。

日テレ・ベレーザ <http://www.verdy.co.jp/volunteer/>

男子J2の東京ヴェルディボランティアと共通の募集です。

アルビレックス新潟レディース <http://www.albirex.co.jp/support/volunteer.html>

男子J1のアルビレックス新潟と共通の募集です。

岡山湯郷 Belle <http://www.yunogo-belle.com/index.php?itemid=589>

限定20名の募集となっていて設営から運営のサポートとなっています。記録・放送・担架・警備まで内容は多岐にわたっています。

ASエルフェン狭山FC <http://www.as-elfen.or.jp/profile/>

チームの概要説明の中にボランティアの協力をいただきチームが運営されています、とあります。

清水第八ブレイアデス <http://www.sdh-1978.com/staffboshu.htm>

活動内容は「ボールガール・担架・アナウンスなど」となっています。

ジュブリーレ鹿児島 [http://www1.ocn.ne.jp/asahina/12\\_asi/12\\_asi.html](http://www1.ocn.ne.jp/asahina/12_asi/12_asi.html)

アシスタントクラブという名称で、会場設営やボールガール、担架、アナウンス、入場者数カウント、医療などを担当します。

#### <地域リーグ>

全国にJリーグチームは現在37、けれどまだまだ全国各地にJクラブをめざし、地域リーグで戦っているクラブがあり、そこにもボランティアが夢を抱いて活動しています。

#### (北海道一部)

ノルブリッツ北海道 <http://www.norbritz.jp/modules/bulletin/index.php?page=article&storyid=52>

ゲーム運営をするイベントスタッフのほか、チームのサポートをするチームMgr、ボールボーイがあります。

札幌蹴球団 <http://sports.geocities.jp/sapporofc1969/unneiiinnbosyuu.html>

データは2009年版でしたが、運営委員としてゲームの公式記録や会場設営をサポートします。

#### (東北一部)

塩釜FC ヴィーゼ <http://www.5b.biglobe.ne.jp/shiogama/>

募集は専門的なボランティアであり、「指導者・事務・芝生管理など」となっています。ゲームのボランティアはないようです。(トップページ>インフォメーションで開くページの下にあります)

グルージャ盛岡 <http://www.grulla.jp/>

新着情報の3月10日のところにボランティア説明会の情報があります。ゲーム運営主体のゲームボランティアと、会報発行や事務的な手伝いをするクラブボランティアがあります。

福島ユナイテッドFC <http://fukushimaunited.com/supporters/volunteer.html>

会場の設営や撤収からゲーム運営まで幅広くサポートしています。一試合だけでもOKとなっています。

コバルトレ女川 <http://www.cobaltore.com/sosio.html>

ソシオ制度のサポーターですが、活動の中にボランティアとしてのクラブ運営への協力という項目がありません。もちろん会費が必要です。

#### (関東リーグ)

ヴェルフェたかはら高原那須 <http://e-tochigi.com/blog/blog.php?key=11940>

会場整理などのボランティアを募集しています。

tonan 前橋SC <http://tonan.sc/volunteer.html>

「夢を共に」というメッセージでボランティアを募集しています。ゲーム運営と試合告知活動を担当しています。

#### (北信越リーグ)

AC長野パルセイロ <http://www.parceiro.jp/modules/cont/index.php?id=10>

ホームゲームやイベントのボランティアを募集、地域リーグの中ではしっかりとした募集要項です。

サウルコス福井 <http://www.saurcos-fukui.jp/volun/>

Jリーグをめざすクラブとしてゲーム・イベント・署名・情報誌作成などをサポートしています。

FCアンテロープ塩尻 <http://www.fcantelope.com/modules/news/article.php?storyid=133>

募集人数は多くはありませんが、ゲームの運営サポートなどを中心とした活動をしています。

#### (東海リーグ)

FC刈谷 <http://www.fckariya.jp/info/volunteer.html>

キックオフ2時間半前から幅広い活動があります。中にはかなり専門的な活動も。

#### (関西リーグ)

奈良クラブ <http://naraclub.jp/about/victoryroad>

具体的な活動内容は不明ですがボランティアは募集しています。

#### (中国リーグ)

ファジアーノ岡山ネクスト <http://www.fagiano-okayama.com/supporters/volunteer.html>

トップのファジアーノ岡山と共通です。

#### (四国リーグ)

カマタマーレ讃岐 <http://www.kamatamare.jp/apply/002.html>

会場設営からゲーム運営のサポートを担当、ほぼ6時間の活動となっています。

愛媛 FC しまなみ <http://ehimefc.ecgo.jp/page0152.html>

愛媛 FC と共通の募集

徳島ヴォルティス・2nd <http://www.vortis.jp/info/index.html>

J2の徳島ヴォルティスと一緒に募集です。

(九州リーグ)

ヴォルカ鹿児島 <http://www.volca-kagoshima.jp/index1.html>

練習のマネージャー役を募集、年齢は18～30歳となっています。

< フリーグ >

全国に10チームあるフットサルのプロリーグ、約半数のチームにボランティアがいて、活動内容は同じくアリーナ型のプロバスケットボールに近い内容となっています。

ステラミーゴいわて花巻 <http://www.stellamigo.com/modules/etc9/index.php?id=2>

ゲーム運営のサポートボランティアとして、アリーナ内の活動が中心です。

バルドラール浦安 <http://www.bardral-urayasu.com/volunteer/index.html>

スペイン語で乗組員をあらわす「トリプランテ」が名称、前日の準備から当日のゲームサポート、イベントのサポートを担当します。

府中アスレティックFC <http://www.fuchu-athletic.com/volunteer.php>

リーグのボランティアの中では浦安とともに詳しく募集内容が掲載されています。会場内の各種活動が中心です。

ペスカドーラ町田 <http://www.pescadola-machida.com/volunteer/volunteer2010.html>

ホームアリーナが変わるチームが多い中で比較的固定されています。会場設営から当日の運営までbjリーグのボランティアと活動内容がにています。

デウソン神戸 <http://deuca.com/deucaoweb/1.1/533/>

会場設営からゲーム運営のサポート、唯一交通費も支給されています。

## 【 バスケットボールのボランティア 】



2005年に誕生したプロバスケットボールのbjリーグは、サッカーJリーグを参考に地域密着を目標に積極的に市民ボランティア制度を採用しています。既に5年目となっていますが活動の内容や、組織などまだ課題も多くあります。

<bjリーグ>

仙台89ERS <http://www.89ers.jp/community/index.html>

観客サポート、エコサポート、ボランティアサポートの分野に分かれて活動しています。リーグでもボランティア活動が最も活発な組織のひとつです。

新潟アルビレックスBB <http://www.albirex.com/volunteer/index.html>

会場設営も募集しており、ゲーム前日から3日間が活動日となっています。ホームゲーム運営スタッフと呼ばれています。

富山グラウジーズ <http://grouses.jp/news/2009/06/20/247>

名称は試合運営ボランティアとなっていて、会場設営からゲーム当日の場内運営のサポートを担当しています。

埼玉ブロンコス <http://www.saitamabroncos.com/09-10volunteer.htm>

組織名をグリーン・スピリッツとしており、活動は他のチームと変わりませんが特典として参加都度ポイントがもらえ、ポイント2個でゲームの観戦チケットがもらえます。

東京アパッチ <http://www.tokyo-apache.com/volunteer/index.php>

募集の要項はシンプルであり、活動内容が簡潔に示されています。

浜松・東三河フェニックス <http://bj-phoenix.com/volunteer2009.html>

会場設営から撤収、ゲーム運営をサポート、活動内容により自由席チケット(1～2枚)がもらえる。

京都ハンナリーズ <http://hannaryz.jp/recruit/volunteer.html>

会場設営から運営を担当、特色としてサッカー同様交通費支給となっているのは地域性でしょうか。

高松ファイブアローズ [http://www.takamatsu-fivearrows.com/arrows\\_project.html](http://www.takamatsu-fivearrows.com/arrows_project.html)

従来はボランティア募集はしていなかったが、今年はアローズプロジェクトとしてゲームサポートを中心にボランティアを募集。

琉球ゴールデンキングス <http://www.okinawa-basketball.jp/kings/volunteer/>

ページをひらくとボランティア募集の写真が目を引きます。活動内容は設営からゲーム運営まで他のチームと共通しています。尚、今回の調査では滋賀・大阪・福岡・大分などのチームのホームページにはボランティア関連情報はみつけれませんでした。

#### < 今後bjリーグをめざすチーム >

秋田ノーザンハピネッツ <http://www.plus-blog.sportsnavi.com/bbakita/>

2010年秋からの参入が決定している「秋田ノーザンハピネッツ」を支援するボランティア組織「秋田SVハピネッツ」のボランティアブログです。

島根サノオマジック <http://www.probasket-shimane.com/staff/index.html>

2010年秋からの参入が決定しているチームで、既にボランティア募集がスタートしています。既存のチーム同様会場設営から運営、撤収までを担当します。

長野スポーツプロダクション <http://www.pbb-nagano.com/staff.htm>

現在は長野にプロバスケットボールのチームをというテーマで、定期的な話し合いへの参加者を募集している状況。

bjリーグ神奈川設立準備委員会 <http://bj-kanagawa.com/information/entry/200909031.html/>

これも設立準備中であり、プレシーズンマッチのボランティア募集となっています。

番外 bjリーグプレイオフボランティア <http://www.j-sports.in/basketball/1000051466>

リーグの優勝チームを決めるプレイオフでのボランティア、ゲームの運営サポートを担当、交通費が支給されます。

#### < JBL >

2010年3月、bjリーグを承認し将来的なリーグの再編成について交渉がスタートしたJBL、多くが企業名をつけた実業団チームのため、地域との関係を重視し、ボランティア制度の導入にも積極的なbjリーグとの融合がすすむのか、注目されます。

レラカムイ北海道 <http://www.rerakamuy.jp/sponsor/volunteer/>

誕生3年目、bj同様設営からゲーム当日の運営までのボランティアを募集しています。

リンク栃木 <http://linktochigibrex.com/brexfriends/index.html>

事務サポートとゲームサポートのボランティアのほかに練習サポートのボランティアを募集しているのが特色です。(ちなみに練習場への交通費は実費支給) また、企画・通訳・映像制作など専門性の強い分野でも募集していました。

三菱電機ダイヤモンドドルフィンズ

[http://www.mitsubishielectric.co.jp/basket/dolphins/contents/news\\_event/2009/news100118.html](http://www.mitsubishielectric.co.jp/basket/dolphins/contents/news_event/2009/news100118.html)

企業名がついたチームとしては唯一ボランティアを募集、4回参加でペアチケットがもらえます。

#### < JBL2部 >

レノヴァ鹿児島

<http://www.renova-kq.com/volunteer.html?PHPSESSID=1a53f3256556912d3ae36e19e83f12b6>

JBLの2部で唯一のボランティア募集チーム、基本的な活動内容は各リーグのチームとかわらない。

尚、女子リーグであるW-JBL所属の各チームのホームページも検索しましたがボランティアに関する情報はみつけれませんでした。

#### 【 野球のボランティア 】



2005年プロ野球ではじめて楽天イーグルスが採用したボランティア制度、現在は日本ハムと広島東洋カーブにひろがりました。また、全国に拡大を続ける独立リーグでは積極的にボランティアを募集しています。

楽天イーグルス [http://www.rakuteneagles.jp/company/r\\_volunteer2.php](http://www.rakuteneagles.jp/company/r_volunteer2.php)

活動の中心はエコですが、他に座席案内やゲームのない日のスタジアムの見学案内の活動があります。

日本ハムファイターズ <http://www.fighters.co.jp/news/detail/1048.html>

場内のイベント補助から座席案内、車いす対応が中心であり、2010年からエコ活動はアルバイト対応となりました。

## <独立リーグ>

### < BC リーグ >

群馬ダイヤモンドペガサス <http://d-pegasus.com/volunteer.html>

かなり幅広い活動内容、ゲーム運営のほか、放送・看護・カメラマンなど専門性の高いものも多い。

信濃グランセローズ [http://www.grandserows.co.jp/\\_contents/volunteer.p...](http://www.grandserows.co.jp/_contents/volunteer.p...)

各試合20名程度限定で、活動内容では「笛吹き・もぎり・誘導・グッズ販売などが中心、看護資格のある人も募集しています。

新潟アルビレックス・ベースボールクラブ <http://www.niigata-albirex-bc.jp/index.php/volunteer/>

案内、駐車場など他チームに比較し活動がかなり限定されています。

石川ミリオンスターズ [http://www.m-stars.jp/volu\\_boshu.html](http://www.m-stars.jp/volu_boshu.html)

県民球団のために力を貸して下さい、というメッセージが目をはきます。主にゲーム当日の運営サポートとなっています。

富山サンダーバース <http://www.t-thunderbirds.jp/application/staff.htm...>

富山のスポーツシーンを盛り上げましょう、がメッセージ。ゲーム運営のほかに球団事務所での活動参加者も募集しています。使用する球場が県内各地なので大変そうです。

福井ミラクルエレファント [http://www.m-elephants.com/010\\_news/detail.php?id=34](http://www.m-elephants.com/010_news/detail.php?id=34)

ホームゲームの運営サポートで募集、シーズン中やシーズンオフにボランティア交流会があるとしています。

### < 関西独立リーグ >

紀州レンジャーズ <http://www.kishu-rangers.jp/recruitment/recruitmen...>

ゲーム運営をサポートするボランティア、募集人数は100名から150名としています。

### < 四国アイランドリーグ >

徳島インディゴソックス [http://www.indigosocks.jp/asp/nwsitem.asp?nw\\_id=12...](http://www.indigosocks.jp/asp/nwsitem.asp?nw_id=12...)

チケット・グッズ・飲食物など販売が目立ちます。他に入場口や観客席での活動もあります。

長崎セイント <http://www.dreamerproject.com/club/index.html>

通常のゲーム運営サポートのほか、カメラマン、記録、スコアボードなど特色ある活動もあります。名称はクルースタッフと呼ぶようです。また、交通費と弁当をあわせ1,000円が支給されます。

高知ファイティングドッグス <http://www.fighting-dogs.jp/volunteer.htm>

ゲーム運営のほかに、記録やボールボーイ・ボールガールも募集しています。

愛媛マンダリンパイレーツ <http://www.m-pirates.jp/supporter/volunteer.php>

独立リーグではもっとも丁寧な募集ページです。県内各地の球場でゲーム運営を中心にサポートします。

## 【 陸上のボランティア 】

東京マラソンで注目をあびる陸上競技ではボランティアがコース整理を中心にさまざまな形で関わっています。今後、マラソンブームによってさらに活動の場が広がりそうです。

駅伝・マラソン大会ボランティア < 各大会のホームページより >

箱根駅伝 <http://ichiba.geocities.jp/hakone08/>

鶴見エリアを中心に活動する「箱根駅伝を支援する会」の募集ページとなっています。

東京マラソン [http://www.tokyo42195.org/2010/vo\\_invitation.html](http://www.tokyo42195.org/2010/vo_invitation.html)

約1.3万人のボランティアが活動する最大規模のイベントです。事前の研修、説明会やリーダー制度が特色です。



## 【 スタジアムボランティア 】

特定の種目やチームをサポートすることが多いスポーツボランティアですが、施設などが組織しそこで開催されるスポーツイベントをサポートする、施設型のボランティアです。



日産スタジアム <http://www.nissan-stadium.jp/volunteer/index.php>

ゲームなどの運営と施設の見学案内の活動があります。また、「ボランチわ」という広報誌も咲く瀬手しいます。年間の中で最も多かった横浜F Mのゲームについては本年よりクラブもボランティア募集をしています。

グランディ・21 <http://www.miyagi-sports.net/grande21/>

宮城スタジアムを中心とし2003年に誕生したボランティア組織であり、サッカーや陸上などさまざまなスポーツイベントを支えています。見学案内・自主活動にも取り組んでいます。

神戸ウイングスタジアム <http://www.homes-stadium.jp/borasyosai.html>

スタジアムの見学案内とスタジアムの自主イベントのサポート、募集は30名となっています。

阪神甲子園球場 <http://www.news2u.net/releases/62849>

見学案内のボランティアとして約30名が募集しれています。一日1,500円の交通費・食事代が支払われます。

## 【 行政関連スポーツボランティア組織 】

スポーツ振興中期計画による総合型スポーツクラブ創設の施策の中で、全国に広域スポーツセンターなども誕生、指導者や市民ボランティアを登録し地域スポーツの振興につなげようという動きもありますが、なかなか軌道にのっている組織は少ないと感じます。下記のほかに国民体育大会など単発イベントの開催に合わせ募集されるケースもあります。

静岡県磐田市スポーツボランティア情報 <http://www.city.iwata.shizuoka.jp/city/05/ci0508.html>

スポーツのまちづくりのひとつとして、ジュビロ磐田のボランティアとは別に組織が誕生しました。ヤマハスタジアム以外で開催されるスポーツイベントをサポートしています。

富山スポーツボランティア情報 <http://www.sportsnet.pref.toyama.jp/spvolmenu.html>

ボランティアが書き込む情報欄や、ボランティアを募集する情報を書き込む欄などがありユニークな出会いの場を作っていますが、情報はあまり多くないようです。

青森県スポーツボランティア広場 <http://www.aiss.pref.aomori.jp/sports/sportsk/inde...>

スポーツ立県宣言をした青森ではスポーツイベントなどを支えるボランティアを募集しています。個人・団体で登録することが可能です。

スポーツボランティア MITO <http://www13.ocn.ne.jp/maas/sportsvolunteer.htm>

水戸市のスポーツ振興のため、「指導」「専門」「一般」の区分でボランティアを募集しています。活動場所は市内の各スポーツ施設となっています。

新潟スポーツ公園ボランティア <http://www.tohokuden-bigswan.com/information/detail.asp?tpclD=243>

ビッグスワンやハードオフエコスタジアムを含む新潟スポーツ公園で開催されるスポーツイベントをサポートするため、本年発足のボランティア組織です。

## 【 総合型スポーツボランティア 】



笹川スポーツ財団 [http://www.ssf.or.jp/volunteer/report\\_100323.html](http://www.ssf.or.jp/volunteer/report_100323.html)

スポーツボランティアリーダーの養成から、全国的なネットワーク作りまで幅広いスポーツボランティアに関する活動をしています。

うつくしまスポーツリーダーズ <http://www.rooters.jp/02sosiki/>

福島県全域で開催されるスポーツイベントをサポートするNPO法人格をもったボランティア組織で、自主的な研修にも取り組んでいます。

広島市スポーツ協会 <http://www.sports-or.city.hiroshima.jp/attend/index.html>

プロスポーツからアマチュアスポーツまで幅広くサポートしています。サッカーのサンフレッチェや野球のカープも含まれており独特の組織形態となっています。

mottoわか杉 <http://mottowakasugi.blogspot.com/>

秋田で2007年に開催された国体を契機に誕生した市民ボランティア組織で、幅広いスポーツイベントのサポートをめざしています。

市民スポーツボランティアSV2004 <http://www.miyagi-sports.net/sv2004/>

仙台を中心として、種目の枠をこえてさまざまなスポーツイベントをサポートしています。「環境・交流・研修」などをキーワードとして、ネットワーク作りにも取り組んでいます。

### 広がるスポーツボランティア、その課題

今回取り上げたスポーツボランティアは、現実にはほんの一部であり、ラグビーやバレーボール、ウィンタースポーツやスイミング、各地で開催される多くのスポーツイベントに今や欠かせない存在となっています。また、ボランティアの中には、特定の種目の指導者とし、あるいは障害者スポーツを支える活動をはじめ、専門的な知識や技術をいかして関わるものもあり、なかなか全体像がつかめていないのが実態です。

今後を考えると地域スポーツの視点では、サッカーやバスケットボールのプロチームが今後も増加することから、更に多くの市民がボランティア活動に関わると予測されます。しかし、自発性・無償性などに依存する現在の仕組みは、継続性という大切なものを守り、発展させる仕組みとはなりえていないのが実情です。まずプロスポーツの場合、経営という制約が大きく、ともするとボランティアとの関係が金銭を媒介とはしていないにもかかわらず主従の関係に近くなり、最前線といえる現場を知るボランティアの声が届かなくなったり、運営のコストを重視するあまり過酷な条件での活動をボランティアに強いることもあり、結果として多くの有能な参加者が活動を止める原因となっています。またアマチュアのスポーツイベントや単発型のスポーツイベントでは、十分な説明もないままに活動を任されるケースもあり、活動の満足感が得にくい体制となっていたりします。

ボランティアは一人ひとり人格も経歴も、思いすら違う人間です。基本的なルールですら、単に書いたものを渡し説明するだけでなく、最低限の研修などを行い徹底をはかる必要があります。その上で、ぜひ、ボランティアの意見や声を聞き取る仕組みを必ず作ってほしいのです。もちろん、100%実行できなくてもいいのです。理由とともに答えを返す努力を続けてほしいのです。そこに、活動する満足感が生まれ、大きくなる可能性があります。また、スポーツボランティアを組織する会社や組織は、ボランティア活動を積極的にアピールしてほしいのです。ボランティアは「縁の下の力持ち」でも「裏方」でもありません。スポーツのイベントが地域に住む人々のために開催されるのであれば、その地域やスポーツのために自ら参加しサポートする人々なのです。いわば地域の代表、もっとボランティアが社会的な認知を高め、注目されることは、間接的にそのスポーツの価値や注目度を高めることにつながるはずです。「私達はこんなに地域のボランティアの支援をうけています」、ぜひ、参加者の声、活動の様子、チームやイベントの中での役割、楽しい企画などもっともっと伝えてください。

スポーツボランティアの参加者は宝の山ではないでしょうか。そこには決められた活動以外にも役立つ経験や技術をもった人がたくさんいます。共通の目標を持ち、役割を分担し、活動のルールを決めて一緒にその目標をめざす。そのためには、研修も必要でしょうし、時としてお金(経費)がかかります。(驚くことにボランティア活動にはお金がかからないという間違った考えをもつ運営組織もあります)ボランティア同士、運営組織とボランティアとのコミュニケーションには、ぜひ時間とお金をある程度かけてほしいものです。

意外なことに、スポーツボランティアはサポートするチームや種目が違って、積極的に情報交換を始めています。日々進歩するネット環境がそれを可能にしたのです。良い情報はあっという間に全国に伝わるのです。けれど、スポーツイベントにかかわる人々にはそうした環境や仕組みはあまりないようです。前述の通り目標はひとつ、であれば、良いものにみみを傾ける姿勢をぜひ大切にしたいものです。



# SV2004について

## 【誕生の経緯】

SVとは、文字通り「スポーツボランティア」の略であり、1998年からスタートした「ブランメル仙台」（現在はJ1ベガルタ仙台）のボランティアや2001年の国体、2002年のワールドカップ宮城大会のボランティア経験者の有志が集まり、幅広いスポーツをボランティアとしてサポートする目的で2004年に発足しました。

## 役割（ミッション）

スポーツをより楽しくコーディネートし、ネットワークを通じて、環境改善にも取り組むことでスポーツの振興と、スポーツに関わる人々の社会的認知を高めることに貢献します。

私たちはスポーツのボランティア活動は「楽しく」あるべきだと思います  
そのため、ボランティアと運営組織、ボランティア同士のコミュニケーションを大切にします  
思いをともにする人々とのネットワークを構築します  
活動するボランティア環境の改善、そしてエコ活動にも取り組みます  
サポートするイベントが継続しよりよいものになるようサポートします  
スポーツボランティアの活動が多くの人に理解し知っていただけるよう活動します

## 活動（アクション）

活動の記録・報告はSVホームページをご覧ください

スポーツ全般のコーディネート活動 … 楽天イーグルス・仙台89ERSボランティア組織立ち上げサポートなど  
スポーツ及びボランティアのセミナー活動 … 接客・エコ・救命・災害・コミュニケーション・入門セミナーなど多数  
スポーツに関する調査・企画・提案活動 … ボランティアアンケートの実施など  
スポーツ情報発信活動 … SVニュース、ホームページからの情報発信など  
スポーツネットワーク・交流活動 … 全国スポーツボランティアとの交流会の開催、東北スポーツボランティアサミットの開催  
スポーツ環境改善活動 … チーム・マイナス6%との連動・エコステーションの普及取り組みなど

会員募集中！自主企画も含めたSV活動全般に参加するSV会員と  
活動趣旨に賛同するサポート会員があります

## 【入会方法】

SV会員 … 年会費1,000円（年度は4月～翌年3月となります）  
サポート会員 … 年会費2,000円  
お支払い方法…郵便振込み 郵便口座 18190-25930651 SV2004まで（振込み料はご負担願います）  
または、SVが主催するイベント会場にて入会を受け付けます。（イベントはホームページでご案内します）  
申し込み先 郵送の場合 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4丁目1-3 仙台市市民活動サポートセンター SV2004  
レターケースNO.50（必ずレターケースNOをご記入ください）  
メールの場合 izumita@dm.mbn.or.jp FAX 022-274-1469  
申し込み書はホームページよりダウンロードできます <http://www.miyagi-sports.net/sv2004/>

## SVの活動と仙台のスポーツイベント <2月1日～3月31日>

- 2月1日(月) スポーツボランティア・メーリングリストスタート  
種目の枠をこえて様々なスポーツボランティアの情報・意見交換の場となるメーリングリストをSV2004が呼びかけてスタートしました。
- 2月1日(月) 2010年SV会員募集開始 (新規・継続)  
昨年の反省をいかし早めの募集取組、多くの会員が継続希望し2月中に前年40名に対し36名まで継続表明、2010年は50名体制をめざし、新規会員の加入促進をはかります。
- 2月3日(水) 12月イベント源泉手続き
- 2月4日(木) 会計打合せ
- 2月6日(土) 東北サミット・bjオールスターゲーム写真集まとめ
- 2月7日(日) 基調講演(ホームタウンミーティング)報告書まとめ・・・別途HPにて公開済み
- 2月11日(木) 東北サミット報告書まとめ・・・別途HPにて公開済み  
SVニュース2月号まとめ・・・別途HPにて公開済み
- 2月20日(土) 定例会 (青葉体育館)  
2009年活動の振り返りと2010年活動について意見交換。
- 2月20日(土) 楽天イーグルス・リーダー打合せ
- 2月25日(木) 理事会
- 3月1日(月) スポーツシンポジウム
- 3月6日(土) 笹川スポーツ財団スポーツボランティアリーダー・サミット(村松さん参加)
- 3月6日(土) Jリーグ開幕戦 (パブリックビューイング/ユアスタなど)
- 3月7日(日) 楽天イーグルスボランティア説明会 (SV2004アンケート実施)
- 3月13日(土) ベガルタ仙台ホーム開幕戦
- 3月14日(日) プロスポーツフェスティバル (市民広場 / SV2004ボランティア協力)
- 3月19日(金) 文化スポーツ部打合せ (2010年ボランティア活動について)
- 3月20日(土) 楽天イーグルス開幕戦(VSオリックス) Kスタにてパブリックビューイング
- 3月22日(月) 楽天イーグルスボランティア・アンケートまとめ
- 3月27日(土) 楽天イーグルスホーム開幕戦 (VS西武)

## 編集後記

過去にもこのSVニュースで各地のボランティアの情報を伝えてきました。ですから、全国のスポーツボランティアをホームページを通じて調査しまとめてみよう、と考えたのはもっと楽にできると考えたからでもありました。しかし、現実には閉鎖されたり、チームやイベントの情報のどこにボランティアに関する情報があるのかわかりにくいところも多く、予想以上に時間がかかるものとなりました。本来3月半ばには発行すべきものがここまで遅れたのは、そんな理由です。

本文中にも書きましたが、運営組織はもっとボランティアについての情報を大切にしてほしいというのが全体からみでの感想です。ボランティアも人である以上、やりがいを感じたいと思い、前向きな成長への意欲は強いのです。そのためのスタッフの育成や仕組み作りには当然もっと地道な努力が必要です。

最後に、Jリーグで発行している情報誌で2009年3月、ボランティアを特集しています。ぜひ、ご覧ください。

Jリーグニュースプラス「ボランティアというしあわせ」

[http://www.j-league.or.jp/document/jnews-plus/007/vol007\\_01-03.pdf](http://www.j-league.or.jp/document/jnews-plus/007/vol007_01-03.pdf)

[http://www.j-league.or.jp/document/jnews-plus/007/vol007\\_04-06.pdf](http://www.j-league.or.jp/document/jnews-plus/007/vol007_04-06.pdf)

このSVニュースはSV2004の公式ホームページでもご覧になれます。<http://www.miyagi-sports.net/sv2004/>

スポーツボランティア活動に関する情報をお寄せください。

情報提供先 [izumita@dm.mbn.or.jp](mailto:izumita@dm.mbn.or.jp)